

## 「釣り三昧」

－ 海タナゴ・川タナゴ

海太郎船長

船釣りが趣味で、仲間と天気の良い日は楽しんでいます。

強い当たりがあって、海面近くまで引き上げると、赤っぽい色が見えて、

「おっ、真鯛の小さいやつか?」と、色めき立つ。

なお巻き上げてみると、「なーんだ、海タナゴか!」という具合に、時々釣れる外道(げどう：釣り言葉で、狙いと異なる釣果の魚)が「海タナゴ」です。

海タナゴ・川タナゴという使い分けをしているからには、タナゴの海で育ったのが「海タナゴ」、川で育ったのが「川タナゴ」なんだろうと思っていました。

ある時、ひまにまかせて、「この二つにどんな違い、または共通点があるんだろう」と思って、インターネットで調べてみました。

調べてみて、ビックリ!!

下記に詳細の比較と映像を添付しましたが

「どこが似ているの?」

「先人たちは、なんといい加減な命名をするんだ!」

というのが私の感想です。

みなさんはどう思いますか?



海タナゴ

和名「ウミタナゴ」

分類: スズキ目、ウミタナゴ科

生息: 海水域

体長: 15 から 25cm

繁殖: 胎生で子を産む



川タナゴ

和名「タナゴ」

分類: コイ目、コイ科、タナゴ亜科

生息: 淡水域

体長: 数 cm から 10cm

繁殖: 二枚貝に産卵